

学習支援だより

～2015年 春号～

一般財団法人 学習能力開発財団 Lead



新年度が始まりしばらく経ちました。

身近にいるお子さんたちの様子はいかがでしょうか？

4月、新たな気持ちで張り切っていた子どもたちも、GWをはさみ少し落ち着くうちに、その頑張りが疲れとなって現れやすくなる頃です。修学旅行や野外活動、授業参観や球技大会など、様々な行事が続き緊張のあまり少しパニックになるお子さんもいるかもしれませんね。

そんな春だからこそ、ご家族や私たちサポーターはいつも冷静に構え、子どもたちの心理的なクッションになってあげたいですね。頑張りすぎている子どもたちのリズムやペースをそっと戻すこともその一つです。

そして、子どもたちが必要な時にホッと一息できる居場所があることが何より大切なことだと思います。エネルギーを充電できる場所、「疲れた～！」と正直に打ち明けられる相手がいることは、とても幸せなことです。

無理なく長くこの1年をしっかりと歩いていけるように、親御さんも、もし力が入りすぎていたらちょっとだけ深呼吸をして

お子さんの歩調に合わせてみましょう。

見逃していたものが一つひとつ

見えてくるかもしれません。



＜現場の声 ～個別授業教師の報告より～＞

宿題は、こちらが一方的に決めたものはやってこないが、一緒に選んで決めたものはやってきてくれる。やはり主体性をもたせることで意識が変わるのだと思う。

(中1)

言語表現力をつけるために本人の好きなマンガの一場面を使い、どんなところが面白いかを作文してもらっている。面白さをわかってもらいたくて一生懸命

取り組んでくれる。(高2)

指導開始から2年が経ち、机に向かう時間が増えてきた。苦労していた九九も時間をかけてマスターし、これからわり算に入れることを楽しみにしているようだ。

(小5)

小学校生活はとてもつらかったようだが、中学校は適切なサポートを得て順調にスタートできている。授業は先取りスタイルが安心につながっているようだ。

(中1)

一般財団法人 学習能力開発財団 Lead

仙台市定禅寺通りにある、特別なニーズに対応する学習支援団体です。発達障害のあるお子さまへの学習支援、遺児支援などを行っています。アセスメントのための授業など、お問い合わせはお気軽にどうぞ。

電話：0120-001-296

メール：info@lead.or.jp